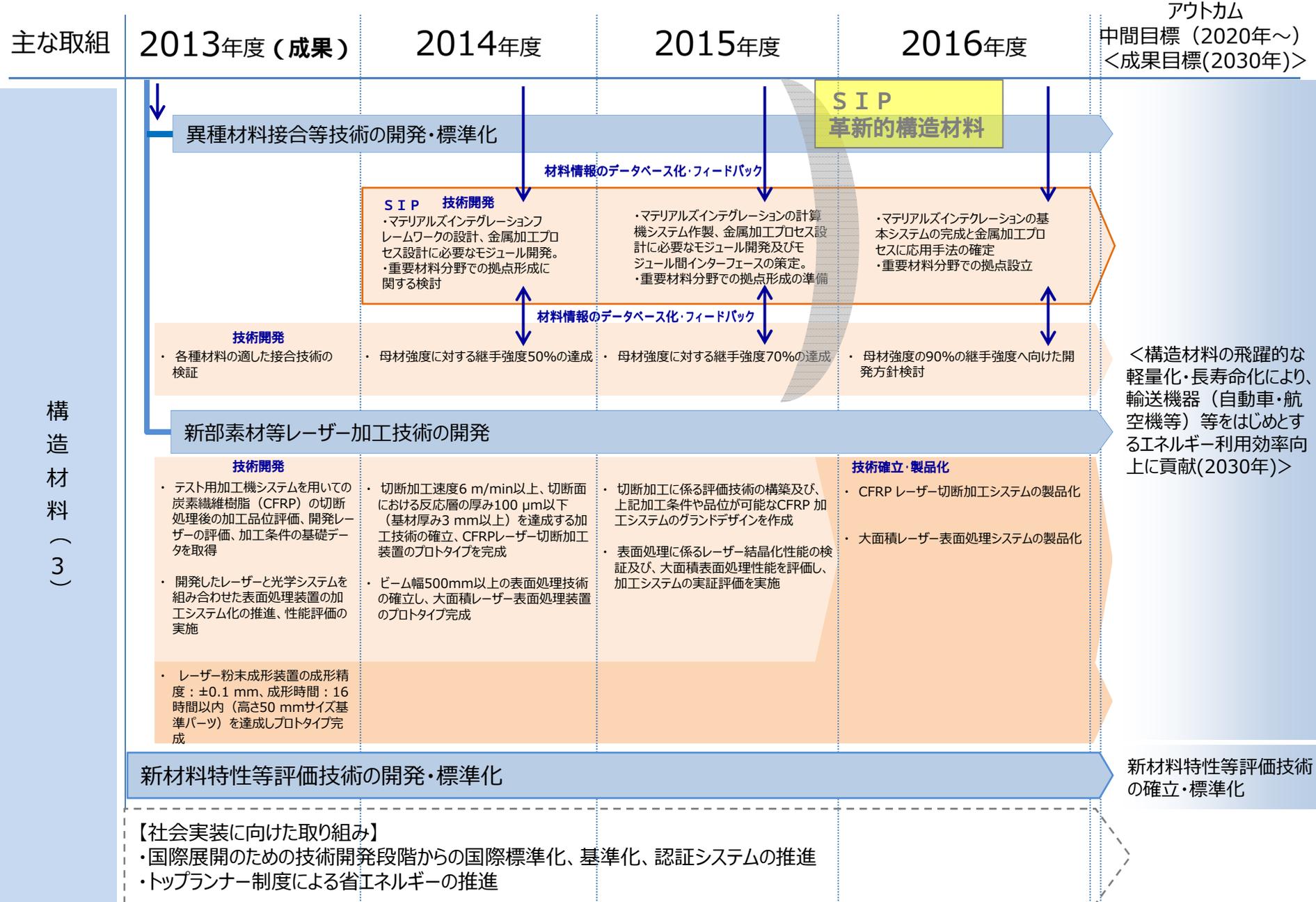


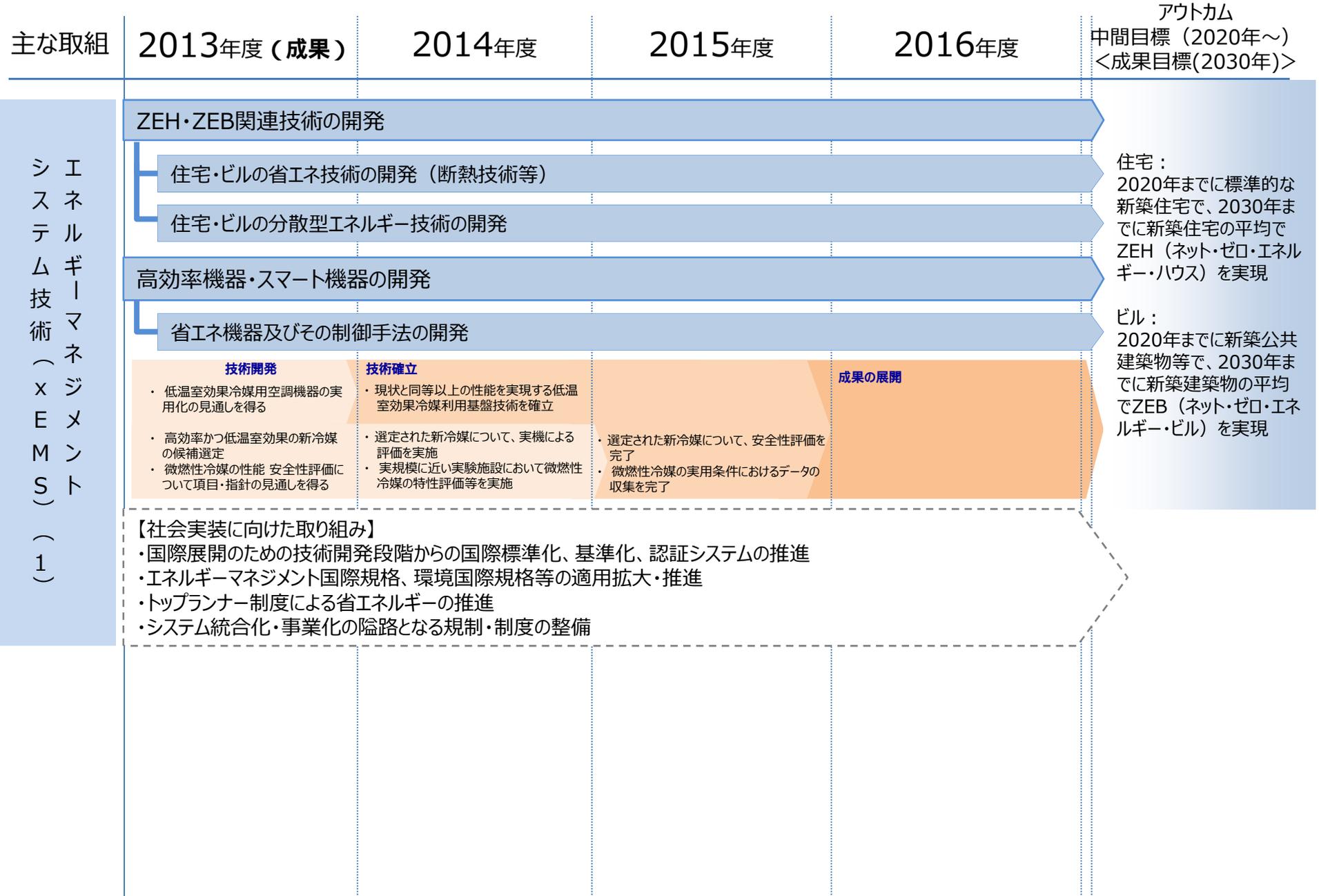
# 革新的構造材料の開発による効率的エネルギー利用

エネルギー（５）  
ナノテクノロジー分野より再掲



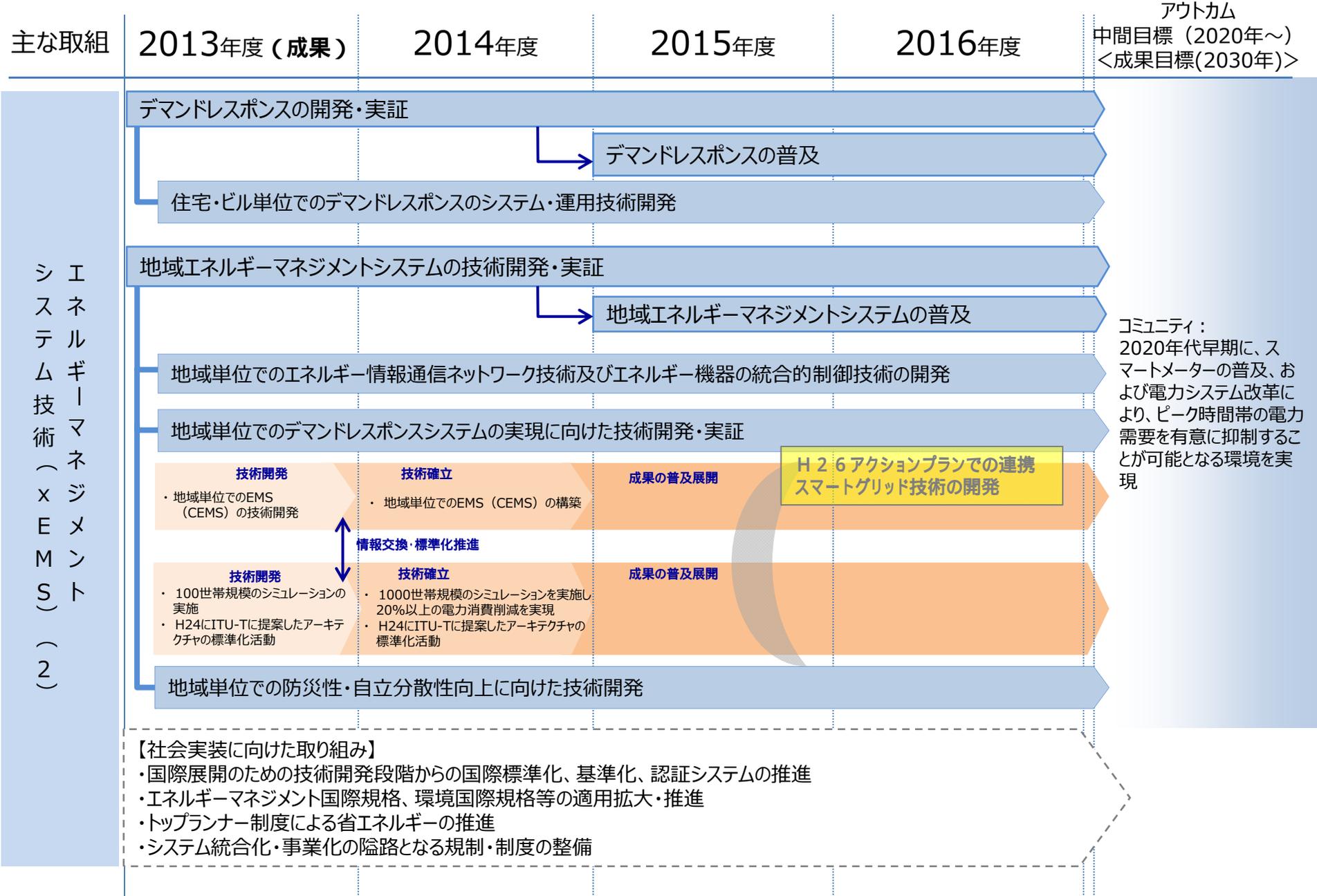
# 需要側におけるエネルギー利用技術の高度化

エネルギー（6）



# 需要側におけるエネルギー利用技術の高度化

エネルギー（6）



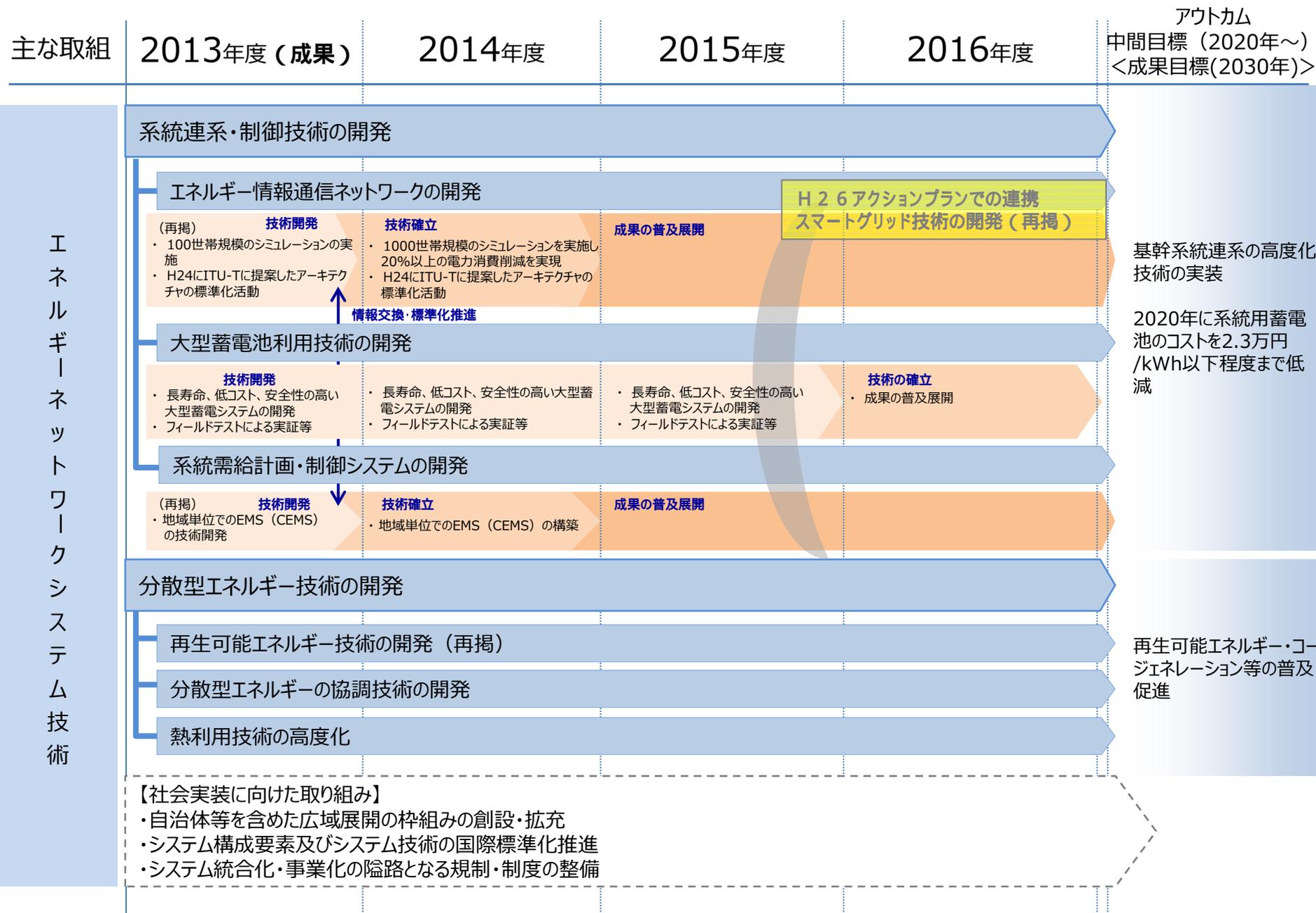
# 需要側におけるエネルギー利用技術の高度化

エネルギー（6）

主な取組	2013年度（成果）	2014年度	2015年度	2016年度	アウトカム 中間目標（2020年～） <成果目標（2030年）>	
省エネプロセス技術	工場・プラント等における革新的省エネプロセスの技術開発					革新的省エネプロセス技術の確立
	化学品製造プロセスの省エネ化技術の開発					
	環境調和型製鉄プロセス技術の開発					
	<b>技術開発</b> ・ 高炉からのCO2削減技術検証に係る試験高炉（10m <sup>3</sup> 規模）を設計 ・ 高炉からのCO2分離回収技術の開発	・ 高炉からのCO2削減技術検証に係る試験高炉（10m <sup>3</sup> 規模）の建設開始 ・ 高炉からのCO2分離回収技術の開発	・ 試験高炉（10m <sup>3</sup> 規模）の建設完了 ・ 実証炉（100m <sup>3</sup> 規模）の基本仕様提案に向けた検証試験を開始 ・ 高炉からのCO2分離回収技術の開発	・ 試験高炉（10m <sup>3</sup> 規模）操業による各種検証を実施 ・ 高炉からのCO2分離回収技術の開発		
	エレクトロニクス製造プロセスの省エネ化技術の開発					
	<b>技術開発</b> ・ 要素技術の統合による連続製造試作ラインの立ち上げ ・ 短タクト化印刷技術の開発及び乾燥・焼成工程の低温プロセス化の開発 ・ 大面積均質化印刷技術の開発 ・ 印刷TFTアレイの高動作速度化技術の開発	・ 個別要素技術の整合化による標準製造試作ラインの高度化 ・ デバイス試作評価による実用化課題の抽出	・ 個別要素技術の集積による連続印刷プロセスの開発 ・ 高性能フレキシブルデバイスの製造実証	・ 省エネ型新規フレキシブルデバイスの開発		
	セメント製造プロセスの省エネ化技術の開発					
<b>技術開発</b> ・ 省エネ型クリンカ焼成技術、クリンカ焼成プロセスのシミュレーション解析技術、クリンカ焼成プロセスの温度計測技術をミニプラントに適用し、省エネ効果を確認	<b>技術確立</b> ・ セメント製造プロセス全体の設計提案を実施 ・ 実験的検証による実用化に向けた技術課題の抽出	<b>成果の普及展開</b>				
その他生産プロセスの省エネ化技術の開発						
<b>【社会実装に向けた取り組み】</b> ・ 国際展開のための技術開発段階からの国際標準化、基準化、認証システムの推進 ・ エネルギーマネジメント国際規格、環境国際規格等の適用拡大・推進 ・ システム統合化・事業化の隘路となる規制・制度の整備						

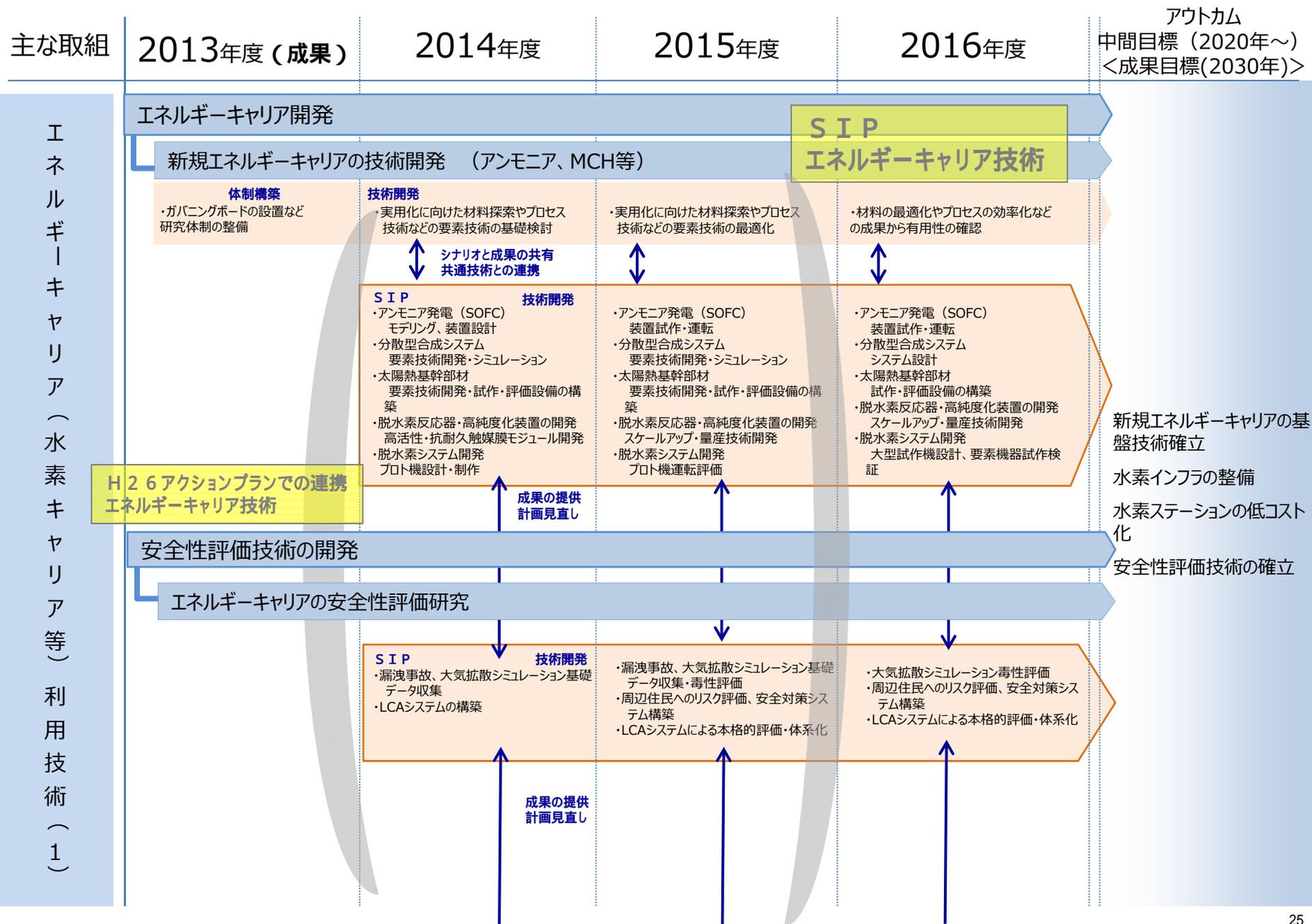
# 多様なエネルギー利用を促進するネットワークシステムの構築

エネルギー（7）



# 革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化

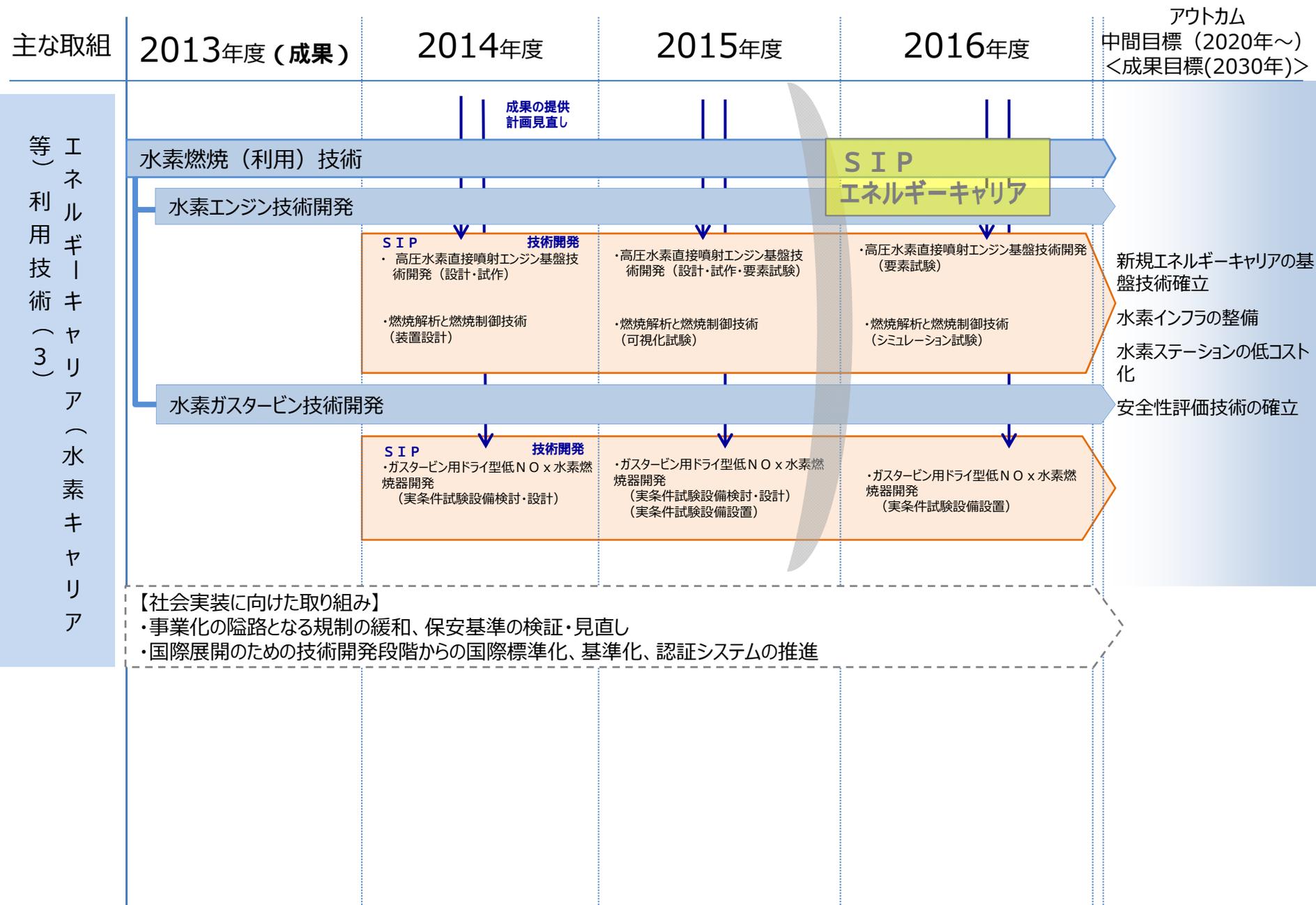
エネルギー（8）





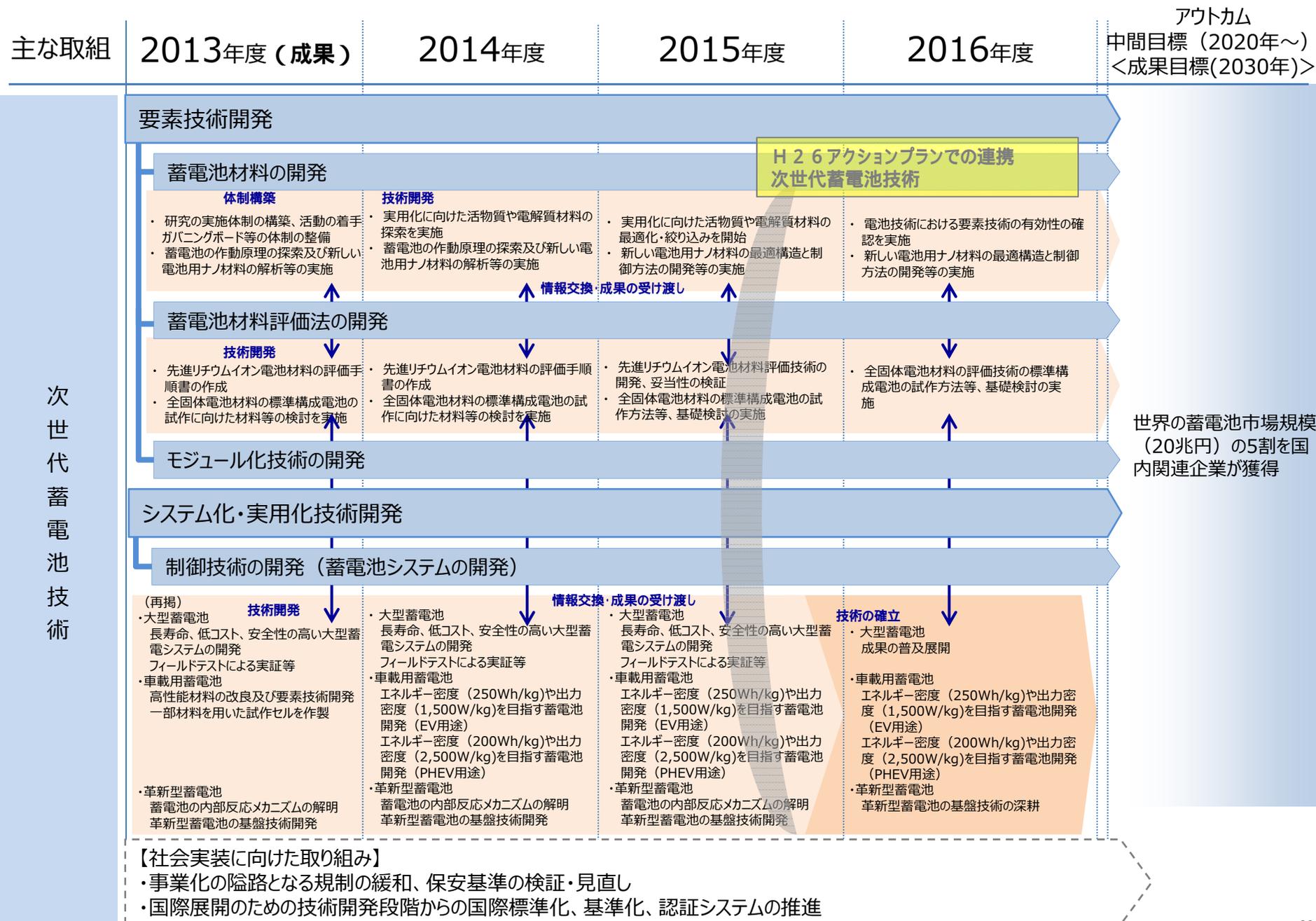
# 革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化

エネルギー（8）



# 革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化

エネルギー（8）



# 革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化

エネルギー（８）

